

北イタリア安全対策情報（2015年1月～3月）

1 社会・治安情勢

当地では、景気悪化による社会的不満が高まっているものの、不法移民問題の解消などの総合的な治安対策に取り組んでいるため、顕著な治安の悪化は見られない。

しかし、観光地における日本人観光客や出張者等の犯罪被害は依然として多く、特にミラノ中央駅及びヴェネツィアでは、スリや置き引きなど現金を窃取する事件も相次いでいる。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の動向

(1) ミラノの観光地における日本人観光客等の犯罪被害は依然として多く、スリ、置き引き、車上狙い、ひったくりなどの被害が相次いでいる。

(2) 邦人被害事案

当館ホームページ「日本人の被害状況」参照

(3) 邦人以外の被害事案

ア 強盗

(a) 1月23日、モンテグラッパ通りのコープにおいて、ナイフで武装した強盗が逮捕された。

(b) 3月15日、マジノー通りとアペニン通りにおいて、男4人がアパートに強盗に入ったが、近所の住人の通報により逮捕された。

(c) 3月17日、ヴァレンシナ通りにおいて、27歳のスリランカ人の男が、女性を殴り携帯電話を奪って逃走したが、逮捕された。

イ 殺人及び強姦

(a) 1月17日、ラゴスタ広場において、殺人容疑で22年間逃亡していた男が、若い男性と口論しているところを逮捕された。

(b) 1月30日、ミラノにおいて、22歳のルーマニア人の女が、80歳の女性を殺害して逮捕された。

ウ その他

(a) 1月25日、モンテナポレオーネ通りにおいて、25歳のマレーシア人が時計を購入する際に、偽造カードを使用して逮捕された。

(b) 2月1日、モンテナポレオーネ通りのATMにおいて、2組の男女が、他人

のクレジットカードをスキミングして逮捕された。

- (c) 2月8日, ロペ・デ・ベガ通りにおいて, 少女に売春させるため自宅に誘拐・監禁していた女が, 逮捕された。
- (d) 2月17日, セッテンブリーニ通りにおいて, ルーマニア人の男が女性から1,000ユーロの入った財布を盗んで逮捕された。
- (e) 2月19日, ヴィットリオ・エマヌエーレ通りの店内において, ルーマニア人が偽造クレジットカードを使用して逮捕された。
- (f) 3月24日, ウーゴピサ通りにおいて, 28歳の男が元ガールフレンドの自宅のインターホンをしつこく鳴らすなどのいやがらせやストーカ行為を行ったとして逮捕された。
- (g) 3月26日, ランソーニ通りにおいて, 2人の男が店の正面玄関のガラスを壊し, 店内の100ユーロを盗んで逮捕された。
- (h) 3月29日, ドウオーモ広場において, 女が女性のポケットから財布を盗んで逮捕された。
- (i) 3月30日, ニノボンネット通りにおいて, イタリア人の男が自転車を盗んで逃走したが逮捕された。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし。